

## 第 29 回新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事録

日時：R3.6.10（木）13:00～13:30

場所：本館 5 階知事応接室

（進行：沼川総括審議員）

### 1 開会

### 2 本部長訓示（蒲島知事）

※別紙「第 29 回熊本県新型コロナウイルス感染症対策本部会議 本部長訓示概要」により訓示

### 3 議事

- （1）感染者の発生状況について  
資料 1 により説明（上野健康危機管理課長）
- （2）今後の県の対応について  
資料 2 により説明（早田健康福祉部長）
- （3）時短要請に伴う協力金の概要について  
資料 3 により説明（藤井商工労働部長）
- （4）飲食店における第三者認証制度について  
資料 4 により説明（藤井商工労働部長）
- （5）その他

#### 【発言】

##### ●田嶋副知事

まん延防止等重点措置の適用期間が 13 日で終了する中で、事業者の皆様はぎりぎりの中でも希望をもって取り組んでいただいた。その中で、また 2 週間程度延長するということについて、落胆される皆様もおられると思います。現在の県の状況と延長する意義については、それぞれの団体を通じて説明を尽くしていただきたい。この取り組みは事業者の協力なくしては、なしえないため、ぜひご理解いただきたいと思います。特に、飲食店へは影響が大きいですが、今回は認証制度もスタートします。これが根付くことで、感染を最小限にし、県民が安心して生活することができる最良の選択肢であると思います。環境作りについて協力いただけるように、要請していただきたいと思います。

##### ●木村副知事

今回、飲食店事業者、大規模集客施設等様々な皆様のご協力でここまで感染者数

を下げることができました。まん延防止等重点措置の解除について、政府は本日午前中に持ち回りでの有識者会議、国会への報告を経て、了承されており、最終的には夕方までに持ち回りの本部会議で確定します。尾身会長も了解とのことですので、変更になることはないと思います。13日でまん延防止等重点措置は解除することができましたが、いまだ熊本市内の病床使用率は高い状況です。知事が予めから申し上げているとおり、感染者が増加する局面では素早く、減少する局面では慎重に対応していきたいと思っています。飲食店の皆様はつらい立場にあります。今後は認証制度の普及に努めて参ります。県民の皆様と一緒に with コロナの経済活動を回していきたいと思っていますので、職員の皆様もよろしくお願いいたします。

●知事

ここまでステージが下がったことは喜ぶべきことです。この間、事業者や県民の方々が本当によく協力してくださったことに、心から感謝申し上げます。下がったステージを保ちながらより感染者数を少なくし、医療提供体制を守り、その先ではワクチンを打つことで、元の生活に戻ることが皆様の願いであり、我々の願いであります。それを皆でやりとげていきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。